

『スマイビ』(コミュニケーションロボット)のご紹介

スマイビ導入時の補助金申請制度!

2018年度「介護ロボット導入支援事業」にて新分野「コミュニケーション」が拡充される事になりました!!

①応募適用時は、上限半額補助金の可能性有り

スマイビを実質半額にて購入できる可能性

②施設・事業所様からの申請(導入計画/効果報告等)限定

③各自治体への申請に対し、審査合格時にて補助金適用

(注)各自治体からの応募適用につきましては、まだ未確認段階である点をご了承下さい

また、各自治体毎にてコミュニケーション分野の応募有無・時期・対象施設・事業所様の枠組みが異なります



適用時の応募は、短期間で締切られる場合も多々ございますので、
応募時には、早いご判断をいただけます様に、事前に「お試しデモ」
によるご検討をいただく事をおすすめさせていただいております。



*スマイビは、介護ロボットの中の「コミュニケーション」の分野対象品と位置づけられます。

*導入計画内容につきましては、当社よりもご支援をさせていただきます。

*ご不明な点がございましたら、東郷製作所・開発室(0120-947-175)までお問合せ願います。

2018年4月



株式会社 東郷製作所

コミュニケーションロボット「スマイビ」の有効的なご利用症例

～スマイビをご利用いただいた方からの声～

主なご利用者様	認知症・中等度前後の要介護の方
主なご利用場所	入所/特養、老健、グループホーム、住宅型/介護型有料老人ホーム等 通所/デイサービス等 在宅/居宅介護支援事業所⇒在宅介護(老老介護含む)

〈被介護者・自立支援〉

スマイビ利用前	スマイビ利用後	効果見込み
①気持ちが沈みがち	①朗らかになる	活性化による間接的な自立性促進への可能性
②無関心(感情表現少)	②表情が緩む(感情表現増)	ADLへの間接的な自立性促進への可能性
③無言	③会話増(喃語の想像)	精神的QOL向上への可能性
④臥床主体	④座位時間増(抱きかかえ落ち着く)	身体的QOL向上への可能性
⑤ユニット型個室(臥床)引きこもり	⑤共用スペースへの参加(交流抵抗緩和)	精神的QOL向上への可能性
⑥家族間交流少	⑥家族間交流多(活性化)	精神的QOL向上への可能性
⑦寂寥感大	⑦孤独回避(話相手/独りでない)	寂寥感をまぎらわせる
⑧脳の思考機会少	⑧喃語想像により脳の思考機会増	介護予防への可能性

〈介護従事者・介護負担軽減〉

スマイビ利用前	スマイビ利用後	効果見込み
①入浴抵抗	①喃語言い換え促しにて入浴	介助抵抗説得時間の軽減
②排泄抵抗	②喃語言い換え促しにて排泄	介助抵抗説得時間の軽減
③食事抵抗	③喃語言い換え促しにて食事	介助抵抗説得時間の軽減
④薬服用抵抗	④喃語言い換え促しにて薬服用	介助抵抗説得時間の軽減
⑤近距離にて常時見守り	⑤遠距離にて一定間隔時間での見守り	他用同時進行、手が放せない時の時間確保
⑥被介護者の欲求の事前判断困難	⑥被介護者が喃語対応で自己欲求も会話で表現	自己欲求を察した事前対応による生産性向上
⑦昼夜逆転現象	⑦日中離床時間増による夜間覚醒減	臥床誘導、排泄/徘徊管理への介護負担軽減
⑧不穏	⑧不穏傾向時の事前抑制	暴言・暴力・興奮をなだめる時間の減少
⑨夕暮れ症候群対応の負担	⑨落ち着く	帰宅願望をなだめる時間の減少
⑩心閉ざす	⑩心の内明け(喃語⇒他言不可、否定無し)	声掛けのきっかけにて介護の負担軽減・質向上
⑪興奮/言い争い	⑪穏やか	なだめる時間の減少
⑫独語による暴言	⑫落ち着く	なだめる時間の減少
⑬被介護者同士での言い争い	⑬落ち着く	なだめる時間の減少
⑭介護従事者側の付き添いが必要	⑭付き添いの代わりとしてまぎれる	付き添い時間の減少
⑮自傷行為(衣服を破く)	⑮関心を引き寄せ気分転換し落ち着く	なだめる時間の減少
⑯他人が気になり攻撃的になる	⑯落ち着く	なだめる時間の減少
⑰夜間臥位時、不穏になり寝つけない	⑰添え寝する事で落ち着き入睡	寝つけない時の付き添い負担の軽減

【注意】 ①被介護者側の個人のご性格や環境及び状況により上記の利用効果が見込まれる場合とそうでない場合がございます点をご了承願います。

②当内容につきましては、医療的証明の得られたものではない点をご了承願います。(スマイビは医療機器ではありません)